

デジタル化と福音化

デジタルは現代情報化社会で欠かせません。新内閣は国全体をデジタル化する構想です。今までは書類を書いて、捺印して郵送という方法が書類も捺印も郵送も省略するという事です。一見便利な夢のようですが、一端故障をしたら、今日の東京証券取引所のように

デジタルシステム全てが停止し、莫大な損害になります。以前なら考えられなかつたことです。

このように、人間の考えたことは長所と短所があるのです。原子力もしかりです。長所どころか、短所が深刻すぎて手に負えない有様です。

「神のなさることは、すべて時にかなって美しい。」(旧約聖書伝道者の書 3:11)

その点神様のなさることは、福音とって、喜びの訪れです。

短所は一つもありません。罪人が義人に変えられ、死が生命に復活し、憎しみが

愛に変えられ、争いが平和に変えられるのです。デジタル化に変えられる前に、人間が福音を信じて、新しい人に生まれ変わらなければなりません。